

# NAGOMU

Nagoya Gourmet-Shop Management Union

PRESS Vol.79

ナゴムプレス (会員情報誌)

2020年10月1日発行 発行：NAGOMU 事務局

www.nagomu.com

人間開発 (ひとづくり)  
商売繁盛 (こころのあきない)  
社会貢献 (おやくだち)



## アフターコロナでV字回復した飲食店のやっている事

### NAGOMU 第296回経営セミナー

日時：2020年9月23日(水)  
会場：TKP名古屋駅前カンファレンスセンター  
演題：アフターコロナでV字回復した飲食店のやっている事  
講演：株式会社スリーウェルマネジメント  
代表取締役 三ツ井創太郎氏



でほしいと強く話す。QSCには、来店から退店までのお店で感じて頂きたいストーリーをどう作るかを今一度考えてと加えた。

QSCと社員・アルバイトのスキルアップを連動させたシートを作ることに、両方の生産性を高め、動きを単工から多能工へ変えることができる。シートで可視化することにより、細かい分野で優秀なスタッフの表彰・アワードを選ぶことができる。社長がQSCについて話すよりも、表彰を受けた場所ですらスタッフがQSCについて語る方がよりリアルティが増し、さらに意識が上にあがつていくことで経営理念の再確認にもつながる。

コロナ禍の中でも串カツ田中が好調な業績を出したその理由は、貫社長によると、普段からの社員とのコミュニケーションが良かったから、コロナ禍でもスピーディに動けた、と答えたそうだ。串カツ田中では、これらの表彰やアワードをして評価してきたからこそ、いざという時の動きを社員に与えたのだろう。これからの時代は、こういったボトムアップ型の経営理念が瞬時に動ける術となっていく。

最後に「こういう形をとりながら、企業の文化をどう造っていくかをしっかりやっていくことがこれからは大事ななんです」と熱いメッセージで締めくくった。

### QSC表彰

- 3月27日  
かわちどん 清水店  
名古屋市中区大杉1-1-9  
レックハピネス株式会社
- 3月27日  
べに屋 清水店  
名古屋市中区大杉1-1-9  
株式会社V・HANDS
- 6月11日  
がブリチキン。アトレ吉祥寺店  
武蔵野市吉祥寺南町1-1-24  
株式会社ブルームダイニングサービス
- 6月15日  
がブリチキン。岩塚店  
名古屋市中区豊国通6-45  
株式会社ブルームダイニングサービス
- 6月26日  
かちてぼほ栄一番出口のれん街店  
名古屋市中区錦3-17-5  
おんどるグループ
- 7月1日  
魚河岸酒場 浜金 藤が丘店  
名古屋市中区東区藤見が丘59  
株式会社アコラ
- 7月9日  
DRANKANTO  
東京都千代田区内幸町1-7-22  
株式会社DREAM ON
- 8月13日  
町中華 ちやうちやう

- 名古屋市中区錦3-18  
株式会社かぶらやグループ
- 9月1日  
知多牛焼肉 MOO  
名古屋市中村区権町10-20  
株式会社やぶやグループ
- 9月10日  
うな富士有楽町店  
東京都千代田区内幸町1-7-1  
株式会社かぶらやグループ
- 9月20日  
やぶ屋 塩釜口店  
名古屋市中区塩釜口2-907  
株式会社やぶやグループ
- 9月14日  
デミ屋  
ららぽーと愛知東郷1F  
株式会社マ・メゾン
- 9月18日  
Espresso D Works 名古屋  
名古屋市中区錦3-15-17  
株式会社DREAM ON
- 9月26日  
黒豚ぎょうざと中華食堂 米吉泉店  
名古屋市中区泉1-22-35  
株式会社奥志摩グループ
- 9月29日  
鮎あじ  
名古屋市中区錦3-19-10  
株式会社かぶらやグループ
- 9月30日  
鮮魚とおばんざい浜金 池下店

名古屋千種区池下2-2-15  
株式会社アコラ

※3月より8月までナゴム会を休会しており、休会期間中にSNS等で情報収集したオープン情報になります。情報のモシがありましたら申し訳ありません。次号に掲載いたしますので、事務局までご連絡ください。

### 今後のスケジュール

2020年度忘年会  
日時：11月25日(水) 19:00  
会場：太閤本店伏見店

第298回経営セミナー  
(株)柴田書店  
「月刊食堂」編集長 通山茂之氏  
日時：1月21日(木)  
講演：14:30~16:00  
懇親会：16:00~  
会場：未定

### 第299回経営セミナー

(株)SBIIC  
代表取締役 鬼頭宏昌氏  
日時：2月16日(火)  
講演：14:30~16:00  
懇親会：16:00~  
会場：未定

第300回経営セミナー  
(株)神谷デザイン事務所  
代表取締役社長 神谷利徳氏  
日時：未定  
会場：未定

「V字回復した飲食店のやっている事」コロナ禍によるセミナーの中止が余儀なくされ、今年度初の開講となる今日を迎えた。初めての会場とZOOMとのハイブリット配信である。

本日の講師には、株式会社スリーウェルマネジメント 代表取締役 三ツ井創太郎氏(以下三ツ井)を招聘した。三ツ井は呉服屋の長男として生まれ、バブル期に家が倒産。大学時代は、まさに昼も夜も働き学費を稼ぐという苦学生をしていた。卒業後、全国に60店舗以上店舗展開する東京の企業に入社した。家業の倒産経験から、経営コンサルタントの仕事に学生時代から興味があった三ツ井は、2009年に夜間のビジネススクールに通い国内外の経営学を学んだ。2012年に株式会社船井総合研究所(以下船井総研)に入社。2016年に株式会社スリーウェルマネジメントを創業する。

### 「コロナ禍における飲食店の概況」

ぐるなび通信8月号による「今、いききたい店になる!」消費者2000人に対するアンケートの結果によると、Q以下の飲食店利用について、新型コロナ発生前と比べて頻度に変化はありそうですか?に対して、6人以上の飲み会に対して、「減る」と答えた人が多かったが、一方で「記念日、誕生日の外食に関しては変わらない」と答えた人が多数派ということがわかった。三ツ井は「ニーズというところで、忘年会シーズンではあるが、

違った需要を取っていく必要があるのでは?」と投げかけた。さらに、アニバーサリーは外さないとしても、お客様が向く行動範囲はコロナ禍とは違い、「自宅近くがいい」というのが割合的に増加している。

### 「コロナ禍における昨対比較」

コロナ禍で打撃を受けた飲食店を、大手企業で8月の前年対比をさらってみると、サイゼリヤは71%。吉野家は83%。グローバルダイニングは71%。わたみ36%。鳥貴族59%。幸楽苑72%。マクドナルドは11%。モスバーガーは102%。という数字だった。

厳しい中で頑張っている数字を見せたのは「丸亀製麺」4月に55%まで落ち込んだものの、8月には90%にまで戻している。これはCMでいち早くコロナに対応した、店内換気をしていますというQSCを世間に流したことが要因だった。

三ツ井は何が来るかはわからなかったが、2019年から2020年にかけて、飲食業界に対し低迷期が来ると予測していた。過去30年間の売上推移から、およそ11年周期で必ずその動きを見ることができたからだろう。

まず1997年に消費増税。ここで外食産業は昨対98%を割り続け、11年後の2008年にリーマンショックが起り、また低迷期となった。このリズムに気づいた三ツ井は、2020年には消費

